

奈良女子大学古代学学術研究センター教員（特任助教）の公募について

奈良女子大学古代学学術研究センターの特任助教の公募を以下の通り行います。

1. 募集：特任助教（非常勤） 1名
2. 勤務場所：奈良女子大学古代学学術研究センター
3. 専門分野：プロテオミクスまたは構造生物科学分野におけるタンパク質に関する実験的研究の知識と経験を有し、古代学学術研究センターが推進する文化財を含む古代史資料の調査、研究に貢献する強い意欲のある方。
4. 業務内容：
 - センターが推進する諸事業、特に古代史・環境史プロテオミクス研究創成事業および異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学研究推進事業（*）に関する研究に従事し、新たな研究法の確立に主体的に貢献するとともに、事業に関連する学生・院生の研究指導を行うこと。
 - センターの管理運営、広報、シンポジウムの企画・運営に従事すること。*奈良女子大学ホームページ（<http://www.nara-wu.ac.jp/news/H21news/091104.htm>）参照。
5. 応募資格：理学，薬学，工学，または関連する学問分野の博士の学位を有する方，または着任までに博士の学位を取得できる方。
6. 任期および勤務条件：任期3年（毎年更新。但し研究の進展状況により，さらに2年まで延長可）の非常勤，週30時間（6時間ずつ5日間）勤務，時給等は本学の規定による。出張旅費等は，センターまたはプロジェクト予算から支出する。
7. 着任時期：平成22年4月1日（予定）
8. 提出書類：(1) 履歴書（写真貼付），(2) 研究業績リスト（査読付原著論文，著書，総説，学会発表，受賞，その他に分類），(3) 競争的研究資金獲得状況（代表，分担を区別する），(4) 主要論文の別刷り（3編以内，コピー可），(5) 現在までの研究概要と今後の研究に対する抱負（2,000字程度），(6) 照会可能な方2名の氏名と連絡先。
9. その他：国籍は問いませんが，センター運営や，学生・院生の研究指導ができる日本語能力を有すること。
10. 留意事項
 - ①応募された書類は原則として返却しません。返却を希望される場合には，返信用封筒等（返信用切手を含む）を同封してください。
 - ②選考の過程で，応募者の方に面接を行う場合があります。この場合，交通費は応募者の負担となります。
11. 応募締切：平成22年2月22日（月）必着。
12. 書類提出先・問合先：〒630-8506 奈良市北魚屋東町 奈良女子大学古代学学術研究センター センター長 館野 和己
E-mail: tatenok@cc.nara-wu.ac.jp
※応募封筒には『古代学学術研究センター 教員応募書類在中』と朱書し，簡易書留で送付してください。